Woman's Referee Report 13th November 2022



in KOBE LADIES FOOTBALL CENTER

活動報告書





















元プロフェッショナルレフェリーの村上氏より、直接指導を受けることが出来ました。 シグナル (合図) についても「腕や指先を真っ直ぐかり易く伝えてくださりました。



雨天と肌寒い中、初心者グループはそれぞれ 旗を持って実践形式のトレーニングに参加。 先輩審判員からも押さえておくべきがんと を事前に教わり、オフサイドの判定を反復練習 時間となりました。

一日密着取材

女性審判員を対象にした「審判トレーニングセンター」が、11月13日に神戸レディースフットボールセンターにて、開催されました。

天気はあいにくの雨となってしまいましたが、 講義や実技を通じて、時折見せる晴れやかな表情 がとても印象的な一日となりました。

タイムスケジュール













女子部 部長 的崎睦子氏



オフサイドポジションとは?

講師:米村真由美氏 (1級インストラクター)

米村氏からは、初心者にも分か り易い内容となるよう動画・静止 画、アニメーション、人形を駆使 して「オフサイド」について、レ クチャーいただきました。

グループワークでは、意見交換 していく中で、楽しみながらそれ ぞれの考えを聞く事ができ、交流 と競技規則の理解を図りました。

女子審判トレーニングセンター

サッカー競技規則の理解、審判員の基礎、審判技術の指導 女性審判員の普及・育成 3級審判員取得に向けた資質向上 女性審判インストラクターの普及・育成

【対象】

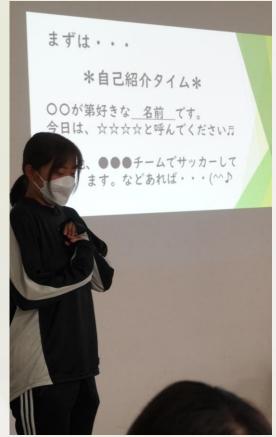
新規資格取得希望者 女性の4級審判員 女性の2級・3級審判員 女性審判インストラクター



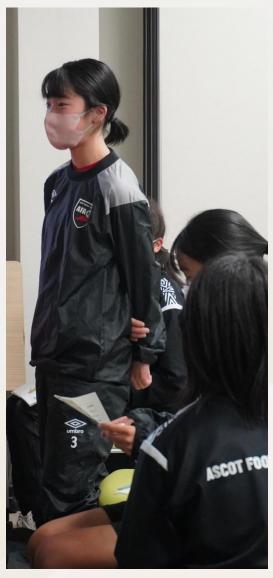


講義前半は、オフサイドの判定基準でもある"ボールおよび後方から2人目の相手競技者"の位置やその競技者の身体のどの部分がオフサイドラインとなるのか、を資料を見ながらグループ内で話し合いました。









自己紹介は、人によっては恥ずかしかったり、緊張もしますが、研修の中で割り当てられたカリキュラムの1つとして、全員がその責務を全うしました!

的崎女子部長の講義では、 女性審判員の活動事情や階 級制度、WEリーグを知る事 が出来ました。







受 講 者 の 声 ・ 感 想 (要約/抜粋)



「女子審判の活動について」 講師:的崎氏

- ◇仕事・家事・子育てをしながら色々な形で審判をしている人がいらっしゃり、カッコイイなと思いました。
- ◇実例を出しながら色んな人の活動の仕方を 聞いて、自分も頑張ろうと思った。
- ◇何事にも継続する事が大切であり、感覚を なまらせないための努力をする事、がとて も心に残りました。
- ◇歴史や最新トレンドに触れることが出来て W杯も新しい目線で見れそう。
- ◇映像を使って説明され、細かい所等を教 えてもらい、とても分かり易かった。
- ◇審判は男性のイメージが強かったけど、女性もいる等、色んな事を知れた。
- ◇審判をするにあたってどのような階級に なっているかが分かり易かった。
- ◇自分の夢を叶えたのが素晴らしいと思った。
- ◇WEリーグについて、もっと知りたいと思うようになりました。
- ◇審判を仕事にしている人がいる事を知る事が出来た。

「オフサイド」 講師:米村氏

- ◇沢山の映像を元にオフサイドの場面を細かく分析することで、頭の中が整理された。
- ◇キックオフスクエアの存在を知れた。
- ◇競技規則の活字だけでは分からなかった箇 所が、動画を交えて説明して貰えた事で理 解が出来ました。
- ◇グループで選手・審判目線でオフサイドに ならない為にはどうすれば良いのかを考え る事が出来た。
- ◇ワーク等で他の人との交流もしつつ、楽しく理解を深められた。
- ◇人形が出て来たので、分かり易くて面白かった。
- ◇副審でオフサイドに自信がなかったので、 丁寧に教えて貰えて良かった。
- ◇様々な角度から見たプレーや人形等を使用しながら、色々なパターンのオフサイドを勉強出来た。
- ◇今まで微妙な感じだったけど、オフサイドについて、しっかり理解出来ました。









プラクティカル トレーニング

試合の一場面を切り取り、それを繰 り返し再現する中で実際の レフェリ ングと同様の緊張感を持ちながら 審判員が監視・判定すべき事を 習得する反復練習法。













トレーニングマッチ (紅 白 戦)







ゴール前まで疾走



次、何を見に行く?



プラクティカルトレーニング

「未経験者・初心者」

- ◇全てが初経験。旗を持ったのも副審 をしたのも。全てが新鮮でした。
- ◇難しかったけど楽しかったです。
- ◇映像で見るのと実際やってみるのは 全然違って判断するのが難しかった。
- ◇初めてやってみて何度も間違えた。 副審の大変さ凄さを肌で感じました。
- ◇後ろからアドバイスを適時貰った事で安心して副審をする事が出来た。
- ◇講義で勉強した事を実践出来た事や グループで反省したり、とても良い 機会になりました。

「経験者

- ◇歩測や目視での9.15mと実際に測定した距離と微妙にズレている事に気がつき、修正する事が出来た。
- ◇FK時の主審の動きにおいて、フィー ドバックのお陰で確認・修正出来た。
- ◇元PRの村上伸次さんにご指導をいた だき、とても感動しました。
- ◇選手の方々も考えてプレーしてくだ さり、分かり易かった。
- ◇パスを出す人と走り出す人、両方を 見る練習が出来た。

受講者からの感想(要約/抜粋)

トレーニングマッチ

- ◇オフサイドラインばかりに気が 取られ、タッチラインやボー ルが見えていない場面があり、 それを知る事が勉強になった。
- ◇1番苦手な視野を広げてラインと ボールが出る瞬間を同時に見る 練習がアドバイスを受けながら 出来て良かった。
- ◇スピードある男子の試合で初め て副審をする事が出来た。
- ◇実際にやってみるととても難し かった。
- ◇戻りオフサイドが分かった。

研修全体を通じて

- ◇久しぶりに審判の方々と会えてとても嬉しかったです。 参加者も増えていて刺激をいただきました。早く1級になれるように頑張りたいです。
- ◇毎年参加して感じている事ですが、主審・副審ともにインストラクターが側について指導してくれるのが、本当に手厚いと思います。
- ◇講義も実技指導も内容は濃いですが、フレンドリーな感じなのが、とても良いと思います。
- ◇今回2回目で1年目とは違い、色んな経験をさせていただきました。
- ◇投げ出すのは簡単、続けてやるのは大変。1つ1つ積み上げて審判活動を頑張っていく決意が出来ました。
- ◇試合で笛吹くのはすごく緊張したけど、楽しかったです!
- ◇初めは不安もあり、緊張していましたが、ディスカッション など全体の雰囲気も明るく楽しく参加出来ました。











神戸国際大学附属高等学校サッカー部の関係者の皆様 雨天ならびに気温の低い中、ご協力いただき 誠にありがとうございました!!

Fin.